

1 年学年便り

1 学年 学年だより NO. 11

令和 2 年 1 1 月 2 7 日

11/4(水)学年集会(SAT)にて 学年主任の話より

体育祭に向けては、練習段階で厳しいことも言いましたが、本番ではどのクラスも力を合わせて本当によく頑張りました。大きなケガもなく、大縄跳びを始め、各種目での健闘は決して他の学年に勝るとも劣らない素晴らしいものでした。ところで、ここに2つの言葉を示します。

これまでが これからを決める **これからが これまでを決める** (短冊掲示)

似ているようですが、考え方や中味は違います。「これまでが」の方ですが、例えば、勉強や運動では、これまで頑張ってきたことが元になって、その後の結果や成果に現れることが多いので、こう考えるのが普通だと思います。だから、これまでのことが大事だという考え方です。では、「これからが」の方はどうかというと、これまでいろいろあったけど、そのことを良いことにするのか良くないことにするかは、これからの生き方や努力次第ということです。だから、これからのことが大事だという考え方です。実はこの言葉、ウォーキングでよく通るお寺さんの掲示板に貼られていたものです。これまでに培ったチームワークを大切にするためにも、これからのチームワークも盛り上げていってほしいと思います。

では、どうしたら「これから」を充実したものにできるかなんですが、4月の学年便りでも紹介した言葉をもう一度みんなに贈ります。

ABCDの法則 (短冊掲示)

A 当たり前のことを **B バカにしないで** **C ちゃんとすると** **D できるようになる**

何を当たり前にするのか、いろいろありますが、まず、規則正しい生活を送り、自分を大切にすること。自分を大切にすることは、他人も大切にできる優しい人なんです。それから、挨拶や掃除をしっかりとすることも当たり前にしてほしい。特に、乙川中では、これから無言清掃に力を入れていきます。体育祭同様、他の学年に勝るとも劣らない活動をしてほしい。君たちならできるはずです。最後に、

One for All, All for One (短冊掲示)

今のクラスは一生で今年限りのクラスです。後期の三役はクラスみんなのために、クラスみんなは三役のために力を尽くし、まずは12月の終業式を、そして3月の修了式に向かっていきましょう。

(杉浦 治)



12月の予定



日	曜	授業	予定・行事	日	曜	授業	予定・行事
1	火	B		17	木	D	
2	水	C45	SAT ⑦委員会	18	金	E	
3	木	E	集金引き落とし日	19	土		
4	金	D	交通安全大監視	20	日		
5	土			21	月	A	①A2②A3③A4④A1⑤大掃除
6	日			22	火	特	①A5②③文化祭④⑤学年⑥学活 給食最終
7	月	A	放送朝礼(成田)	23	水	特	終業式
8	火	B		24	木		冬季休業(～1/6)
9	水	C45	保護者会1	25	金		
10	木	D45	保護者会2	26	土		
11	金	E45	保護者会3	27	日		
12	土			28	月		
13	日			29	火		
14	月	A		30	水		
15	火	B		31	木		
16	水	C	SAT				

後期学級三役

	学級委員		書 記		代議員	
1組						
2組						
3組						
4組						
5組						
6組						
7組						
8組						

1. 2月の主な予定

1月 7日(木) 始業式
8日(金) 実力テスト 給食開始

2月10日(水) テスト週間
17日(水) 学年末テスト①国②美③数
18日(木) 学年末テスト①社②保体③理
19日(金) 学年末テスト①英②音③技家

集金のお知らせ

12月集金額 11,000円

〔内訳〕

学年費 3,360円

修学旅行積立 3,000円

給食費 4,640円

合 計 11,000円

※引き落とし日は、12月3日(木)

学年主任による道徳の特別授業（9～10月）

時間割を工夫して、1年生全クラスで「向上心」をテーマに、学年主任による道徳の授業を行いました。いつもの担任とはひと味違った授業に生徒たちは興味津々で、用意された視聴覚資料に見入っていました。録画されたTV番組は学年主任が初任校で担任をしていた頃のものですが、紹介された生徒がみんなと同じ中学1年生ということもあって色褪せることもなく、彼の心情に迫るいくつかのキーセンテンスに係る問いかけに自分の考えを綴りました。中心となる問いかけについては、全体での意見交換に代えて、前後左右の生徒と記入用紙を交換し合いました。価値の自覚の段階では、生活を振り返り、自己を見つめるために、「今までに悩んだり迷ったりして、頑張ったことや決心したこと(頑張れなかったことや決心できなかったこと)はないか。また、なぜ、そうできた(できなかった)のか。」を綴りました。

これで終わりかと思ったら、一通の手紙が紹介されました。送り主は、TV番組に登場していた中学生。昔のTV番組と現実の時間の整理がつかず、クラスがザワつきましたが、それは、学年主任が中学校の担任だった頃、中学生に対するエールをいただけないと連絡を取り、既に結婚し家庭を築いていた本人からいただいた手紙でした。幼い頃に事故で片腕を失ったものの、負けん気で努力してきた彼の手紙の最後には、こう書かれていました。

<生徒の皆さんへ>

人間「やる気・希望・夢」を持って生きていけば何とかなるものです。

一つでも欠けるとダメです。

何事にも一生懸命に取り組んでください。

